

「複雑問題」のかけこみ寺 ～研究者によるNPO～



- 環境問題をはじめ、私たちが直面している多くの問題は、様々な要因が複雑に絡み合ったものです。しかし一方で、現在の学問体系は高度に細分化、専門化しており、このような複雑な問題に一分野だけで対応するのはもはや不可能と言っても言い過ぎではないでしょう。
- そこで、複雑性議論集団“DGC” (Discussion Group on Complexity) のメンバーをはじめとする様々な専門分野の研究者が会員となり、科学にまつわる公益的な活動を行う場として、NPO法人DGC基礎研究所 (愛称:DGbase) を2002年6月に設立いたしました。
- 研究コーディネーターが研究者との橋渡しを行いながら、テーマに応じた専門家チームを組織し、問題解決にあたります。また、研究者集団につながる窓口サイト (<http://www.dgbase.jp/>) を運営しています。

◎DGbaseが支援した主な活動 (現在進行中も含む)

- 緑化樹剪定枝葉の有効利用の推進
- 未来農業集団 (NPO法人認証を申請中)
- 生活者のための食の安心協議会 (2004年9月にNPO法人化)
- 黄土高原森林復元プロジェクト
- 内モンゴルアルカリ土壌の改良と乾式脱硫プロセスの普及 (「トヨタ環境活動助成プログラム2004」助成事業)



① タブグラインダーによる微粉砕



② 堆肥化 (約10ヶ月以上)



③ 野菜苗の生産

GR式

緑化樹剪定枝葉の 処理方法と農業利用

グリーンサイクル株式会社
京都府立大学大学院農学研究科土壌化学研究室
NPO法人DGC基礎研究所



⑦ ポット野菜の栽培



⑧ ポットのまま移動、販売



④ チッピングロータリープレス車による
収集と粗破砕



⑤ 葉と枝の分離



⑥ 葉の半発酵 (約3～6ヶ月)